

かわさき教育プラン 第3期(2022年から2025年まで)4年実施計画 ※抜粋
 「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」
基本施策 1: 人間としての在り方生き方の軸をつくる
 ●キャリア在り方生き方教育
基本施策 2: 学ぶ意欲を育て、「生きる力」を伸ばす
 ●確かな学力・豊かな心・健やかな心身の育成
 教育の情報化の推進
基本施策 3: 一人ひとりの教育的ニーズに対応する
 ●共生社会の形成に向けた支援教育の推進

4 良好な教育環境を整備 5.6 学校の教育力を強化.家庭.地域の教育力を高める (7.8略)

＜児童の様子＞
 ◎ 真面目でどんなことにも頑張れる
 ○ 目標や活動が具体的であると一生懸命に活動できる
 ○ 知的好奇心が高く新しく学ぶことを楽しみにできる
 ○ 礼儀正しく、きまりを守って生活しようとする
 ○ 同学年・異学年の友だちを大切にしようとする
 ○ 失敗や間違いをおそれて慎重になる姿がみられる
 ○ 多様な人との出会いの経験が少ない
 ○ 子ども自身で課題解決に向かう経験が少ない
 ○ 新規のこと、未経験のことに不安を持ちがち
 ○ 新しい活動を創造することに慎重である
 ● 「いじめは絶対にいけない」と回答する率が低い

★ 安心して自分を表現できる場の保障
 ★ 失敗や間違いがゆるされる学級やり直しで力をつける
 共生共有・キャリア在り方生き方教育
 主体的な学習、体験活動、出会い
 自信をつける
 ★ 課題をとらえる
 ★ 自分の力で解決できる経験
 ★ 小さな成功体験の積み重ね
 個の力を集団の力へつなげる
 ★いじめ防止・人権尊重教育の推進

■ R5年度学校評価アンケート (よくあてはまる%+あてはまる%)
 ●学習がよくわかるという児童約7割
 一方「わからない」回答が1-3%
 ●対話的な学習・人との関わりに課題
 ●運動、健康な生活は高学年になるほど↓
 ・特に高学年になる程自尊感情低下気味
 ●いじめ防止に積極的行動できる児童・課題
 ●学校や地域の良さを知る活動を増やせる

学校教育目標
 進んで学びとろうとする子ども・自分で考え、進んでおこなう子ども
 美に感じ、思いやりのある子ども・心身ともにたくましい子ども

学習指導要領に則った教育課程の実施
 ○教育課程の編成と円滑な実施
 ○指導と評価の一体化の推進
 ○年間指導計画・単元評価計画実施
 ○教育の情報化推進
 ○個別最適な学びへの転換

めざす学校: 一人ひとりが認め合い、自分らしさを輝かせ 響きあう学校
 ~人・物・こととの出会いを大切に、互いのよさを認め、高めあえる麻生小学校~

・保護者から
 ・友達と仲良く過ごしている
 ・子どもの学校生活がわかりにくい
 ・GIGA端末の活用ができた
 ・行事やイベントで楽しめる学校生活へ

学校経営の4つの柱

- 1 互いを大切にし、認め合い高めあえる学級・学校づくり** (豊かな心)
 温かなで寛容な人間関係の構築・人権尊重教育の推進 いじめをゆるさない学校
 互いの人格を尊重し、違いを受け入れ、協力・協働していく力の育成
 発達段階に即した自主的活動の推進・主体的に課題解決に向かえる力の育成
- 2 主体的に考え、課題を発見し、解決していく力の育成 (個別最適な学びへ)**
 基礎的学力の確実な定着、個別教育計画の立案と実践、
 主体的・課題解決的な学習の推進、教育の情報化推進 (GIGAスクール推進)
 体験的な学習の積み重ね、自主的活動の充実、子どもたちと共に創る学校生活 (確かな学力)
- 3 自分の命を守り、生涯の健康づくりができる子どもの育成**
 健康教育、食育、体力向上の取り組み、防災安全教育の推進 (健やかな心身)
- 4 保護者や地域との協力体制の更なる推進**
 学校公開、情報発信、学校運営協議会、学校評価を生かした学校運営

＜中長期的な目標＞
 1.人権尊重教育=いじめをゆるさない学校
 2.主体的な学び=課題解決型学習
 自主的活動の充実=児童と創る学校生活
 3.心身の健康づくり(高学年の健康生活実践)

■ 学校運営協議会
 * 学校内視察、授業参観において、子どもたちは落ち着いて学習している
 * 掲示されている作品、図画、書道が丁寧で創造力.造形力が素晴らしい。
 * 校内であいさつができる子が少ない。
 挨拶は人との関わりの基本なのであいさつがよくできる学校にしてほしい
 * 麻生っ子の素晴らしさ今後も引き継ぐ

校内研究 R4・R5・R6「国語科」
 研究テーマ
 『自分の考えをもち、進んで表現する子』
 ~ 他者の考えとの出会いから
 自分の考えを広げ、深める授業を通して~
 R6年度 国語科自主研修の継続

児童数・教職員数 5/1付 学校基本調査

年度	児童数	増減	学級数	通+特	本務教員定数
31.元	786	+13	24+3	35	35
2	790	+4	24+3	38	38
3	760	-30	24+4	38	38
4	736	-24	23+4	34	34
5	731		23+3	33	33
6	(714予定)		23+3	32.5	32.5

令和11年には児童数減少、今後は五百人規模へ

児童の状況 (年度末の状況)

年度	児童数	転入	転出	帰国子女	受験校進学率
30	799	26	26	16	52%
31.元	786	25	24	14	44%
2	790	23	18	14	41%
3	760	27	26	17	48%
4	736	12	6	7	46%
5	741				44%

教育環境整備 等

年度	内容
R2	麻生中学校区学校運営協議会 (コミュニティスクールCS)
R3	地域の寺子屋事業開始 エレベータ設置・トイレ快適化
R4	正門改修・体育館トイレ改修完了 みんなの校庭プロジェクトモデル校
R5	道徳小中合同研修授業公開校・校内照明LED化完了
R6	体育地区授業公開・みんなの校庭開始・CS小分科会開催

